

人

紀州和華牛協議会について

紀州和華牛協議会はエコマネジメント(株)、卸業、小売業、外食業の(株)Meat Factory、(株)神戸屋(牛岳-GYUKI-、GYUKI TERRACE BBQ)、(株)友進（紀州和華牛研究所、カルビー丁）、中田精肉店、京橋デュッセル、一橋庵、和歌山麦酒醸造所三代目といった様々な食肉流通に係る方々が集結し形成されている協議会となっております。

こういった協議会は全国を探しても珍しく、また、更に協議会メンバーは、それぞれに子牛を買付け、指定農場へ導入している。その子牛を指定農場であるエコマネジメント(株)【和歌山県湯浅、御坊の牧場】で育てられ、出荷後、(株)Meat Factoryが屠畜・解体・販売までを携わり、また、協議会メンバーがそれぞれ経営している、小売店、飲食店で販売している。

こういった形で形成されたのが、紀州和華牛協議会である。

紀州和華牛協議会メンバーの取組

【食肉卸業】

○量販店、精肉店、飲食店、ホテル関係への卸販売

◇紀州和華牛を県内、県外問わず販路を拡大させる取組を実施。

【飲食店】

○飲食店（焼肉店、しゃぶしゃぶ専門店、ステーキハウス、居酒屋、和食料理店で提供）

◇協議会メンバーが経営している飲食店がメニューに取入れ【美味しさ、ヘルシーさ】を消費者様へお伝する取組を実施。

【加工品開発】

○自社商品、各企業向け規格商品開発（OEM 対応）

◇紀州和華牛協議会の各企業が独自で開発した、加工品（ハンバーグ、ローストビーフ、その他商品）開発及び規格製造販売を実施。

【EC 事業】

○通信販売、百貨店、企業案件、ふるさと返礼品向け製造

◇各協議会メンバーが運営を行っている通信販売、百貨店向け進物等の製造販売、各企業様イベント商品の製造販売、ふるさと納税（返礼品の製造販売）への取組。

紀州和華牛は、当初、和歌山県の畜産試験場、近畿大学生物理工学部が飼料を研究し、後にエコマネジメント(株)が【エコフィード】の製造及び牧場を立上げ紀州和華牛というブランド牛を育てる事となった。

こうして和歌山県の畜産試験場『官』の【人】々や近畿大学生物理工学部『学』の【人】々や生産農場の【人】々や卸販売、飲食業で商いをしている【人】々が集結し、世に生まれたのが紀州和華牛というブランド牛である。